

社 説

外國航海は海國の必要事業にして既に獎勵法の發布より施行日尙ほ浅くして未だ實効の著しきものを見されど既に其目的を以て發起の會社もありれひ／＼船も出來するよしなれば今後次第に航運の隆盛を致すとならん而して我航海の獎勵は右にて充分なりやど云ふに決して然らず更に大に保護を要するものあり即ち特定航路の助成みれり特定航路とは海外必要な諸港と本國との間の定期航路線にして郵便物は勿論旅客貨物の搭載運搬に一定の期日を必要とするものは之に依頼せざるを得ず一般の航海とは自から別にして自から費用を要するみるとなれば西洋諸國などにては是種の線路に對して特別に助成金を與ふるもの多し我國に於ても外國との交通貿易に定期航路の必要は勿論にして一般獎勵と特別助成とは兩々相待て航路擴張の目的を達す可きものなり拟目下我定期航海の有樂は如何と云ふに郵船會社從來の航路は別として同社に於ては一昨年を以て歐洲線を開き次て又米國線を開きたりれば會社は今回政府に助成の事を請求し政府も之を容れて助成の契約金額等の案を議會に提出したり或は之に就て既に獎勵法の在る上は特別助成の必要なしをの説もわるよしなれども一般獎勵と特別助成とは本來性質を殊にして西洋諸國の例に於ても自から區別を存するみるとなれば既に定期航海の必要にして止む可らず何れも定期航海線として始めたるものが之を抑えて助成の契約金額等の案を議會に提出したり或は之に外ならず最初より約束あるに非されば政府にて之をして請けざれどて他に訴ふる所はある可らず會社の營業上に合はずとなれば自から止むるも差支なき次第なれども國家の爲めに謀りて歐米線の定期航海を必要と認むる上からは會社に於て始めたるのみ幸なれど之を助成の目的を成さしむるみると得策なる可し若しも此僅にして折角始めたる外國航海を中止するみるとあらんが國內に於ては單に會社の失敗に過ぎざるが如くなれども外國人の眼に映する所は即ち日本國海運の失敗にして國の輕重に關するふと少なからず輕々看過す可きに非されば其金額の如きは實際に至當と認むる額を給して見に角に定期航海を繼續せしむ可し我輩は眼中、郵船會社を見ず只我海運擴張の一策よりして之を主張するのみ

を得べしと云ふ一會社にして斯る保護金を受く非常の特典なりと云ふ可し但し之を受るが爲めには自から負擔す可き義務責任も少なからず敢て其金を只取にするには非ざれども其金額は國民一般より支出して會社の當局者に委託し以て海運擴張の目的を達せしめんとするものなれば其事は會社の私に非ずして國家公共の性質を帶ふるものなり其責任極めて重大なるに若しも當局者が自から責任の重きを感じず一種の事情より政府の保護を得て營業しつゝありたる從前の心得を以て社務を視るふどもあらんには大なる間違ひにして折角の助成は偶々以て會社の情勢を助成するに過ぎざるのみ決して助成の本意に非ざれば會社たるものは此際大に革新を行ふて老朽無能の船舶と共に老朽無能の社員を淘汰し活潑有為の新人物を進めて營業の整理誠實を誇り以て一般の希望を空うせざる決心かかる可らず會社に果して其決心ありや否や我輩は今後國民と共に其舉動を監視して寸時も注意を怠らざるものなり尙ほ其詳細は更に明日の紙上に論ず可し

希臘果して開戦するや否や

を得べしと云ふ一會社にして斯る保護金を受く非常の特典なりと云ふ可し但し之を受るが爲めには自から負擔可き義務責任も少なからず敢て其金を只取にするには非ざれども其金額は國民一般より支出して會社の當局者に委托し以て海運擴張の目的を達せしめんとするものなれば其事は會社の私に非ずして國家公共の性質を帶ぶるものなり其責任極めて重大なるに若しも當局者が自から責任の重きを感じず一種の事情より政府の保護を得て營業しつゝありたる從前の心得を以て社務を視るふどもあらんには大なる間違ひにして折角の助成は偶々以て會社の情勢を助成するに過ぎざるのみ決して助成の本意に非ざれば會社たるものには此際大に革新を行ふて老朽無能の船舶と共に老朽無能の社員被淘汰し活潑有爲の新人物を進めて營業の整理活動を謀り以て一般の希望を空うせざるの決心なかる可らず會社に果して其決心ありや否や我輩は今後國民と共に其舉動を監視して寸時も注意を怠らざるものなり尙ほ其詳細は更に明日の紙上に論ず可し

電報

に注意を怠らざるものなり

○開戦の覺悟

基督教三月十八日
ロイテル特電

○佛國水兵の出發
同上

希臘軍隊は盡く境界地（土耳其との）に向へり雅典に於ては開戦（土耳其と）は到底避く可からずと覺悟し居れり

圖書目錄

○クリート嶋の封鎖
佛蘭西はクリート
六百人の水兵と
なり

同上

上既に行はる希臘尙ほ頑固あるに於合議家は、ナリテ

に事實

合浦はノルマニアを封鎖し或はヴォーの港湾にも及ぶべくけらる

アに向

クリート嶺にあり
隊はスファキア（十六
を占領し同地に於
と待つべしとの命
けたり

軍隊事變とその原因

○水産業者と營業
水産業者に營業稅を課す
厚岸、根室其他各地
二十五名及び當地の
たる結果更に近日當
く筈なり

○小川冲繩縣師大
大葬參列のため京都
川飯太郎氏は本日當
○縣會議員撰舉
香川縣會議員の半數
名、新撰十名にして
十名なり

○檜垣福嶋縣書記
新任福嶋縣書記官檢
り來任せり

○阪井少將
歩兵第十旅團長阪井
隊及び第四十三聯隊
○降雪　津三月十九日
雪より寒氣酷し

○降雪　山田三月十九
本日零降る近來氣候
重要輸出

貴族院

曾我特別委員長委員會
右二件共谷委員長によ
報告あり全部を議題と
此時曾我子爵は議事に
には同意し能はざるを
開くに付き其委員と検討
手續に及ばんと右は發
に附託するに決す

明治三十年度

明治三十年度